

明治美術学会 会員業績録

(2017年4月1日～2018年3月31日)

この秋、会員に対し2017年4月1日～2018年3月31日の間に発表した主要論文等3点以内の報告を依頼した。以下がそのリストである。
なお、よせられたものうち上記期間以後のものは省いた。リストの作成は石井香絵・奥間政作がおこなった。

名前	共著者	論文名／書名	掲載誌／掲載書	巻号	発行	刊行年月
青木茂		新・旧刊案内70・71・72・73	『一寸』	第70-73号	学藝書院	2017年5月～ 2018年2月
赤木美日		〈研究大会・展示発表〉考察文「イタリア卵黄テンペラの魅力と自己制作」	『美術教育研究』	第22号	美術教育研究会	2017年6月
荒井経		北野恒富と岩絵具の新表現	『没後70年北野恒富展』図録		あべのハルカス美術館	2017年6月
荒木慎也		『石膏デッサンの100年－石膏像から学ぶ美術教育史』			アートダイバー	2018年2月
荒木慎也		過去と現在の交差点としての大石膏室	『小沢剛 不完全－パラレルな美術史』図録		千葉市美術館	2018年2月
石井香絵		生巧館の活動と木口木版の受容－国文学研究資料館所蔵品を中心に	『木口木版のメディア史－近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
石井香絵		少年雑誌のなかの生巧館製木口木版の変遷	『木口木版のメディア史－近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
石井元章		近代イタリアにおける日本美術展 十九世紀から第二次世界大戦まで	『近代画説』	26	明治美術学会	2017年12月
石井元章		川村清雄《少女像》について	『國華』	1467	國華社	2018年1月
石井元章		大戦間の日本とイタリア 個人と政治の間で	『ジャポニスム研究』	37別冊	ジャポニスム学会	2018年3月
伊藤泰雄		仏教と日本美術へ一途な傾倒「ビゲロー-伝-天心と日本美術を理解した人」	『天心報』	20号	岡倉天心横浜顕彰会	2017年9月
伊藤泰雄		所謂「ポストン・オリエンタリスト」写真の人物特定－岡倉覚三が交流した在京欧米人	『近代画説』	26号	明治美術学会	2017年12月
伊藤泰雄		顔認証を用いた「ポストン・オリエンタリスト」写真の人物特定－モースとフェノロサは別人だった－	『LOTUS』	38号	日本フェノロサ学会	2018年3月
稲賀繁美		<i>A Pirate's View of World History – A Reversed Perception of the Order of Things from a Global Perspective</i>			International Research Center for Japanese Studies 国際日本文化研究センター	2017年8月
稲賀繁美		『日本美術史の近代とその外部』			NHK出版	2018年3月
稲賀繁美	Pauline Bachmann, Melanie Klein, Tomoko Mamine, Georg Vasold	Western Modern Masters Measured on the East-Asian Literati Template: Hashimoto Kansetsu and Kyoto School Sinology	<i>Art/Histories in Transcultural Dynamics: Narratives, Concepts, and Practices at Work, 20th and 21st Centuries</i>		Wilhelm Fink, 2017	2017年
今泉宜子	山崎綱介、メアリー・レッドファーン	『天皇のダイニングホール～知られざる明治天皇の宮廷外交～』			思文閣出版	2017年10月
今橋映子		明治大正期日本のアートドキュメンテーション－美術批評家・岩村透による国内外美術情報構築とその思想（上）	『超域文化科学紀要』	第22号	東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻	2017年10月
岩切信一郎		中村不折の美術活動と印刷－装幀・挿絵について－	『一寸』	第70号	学藝書院	2017年5月
岩切信一郎		合田清と木村徳太郎－展覧会黎明期の版画－	『一寸』	第73号	学藝書院	2018年2月

岩切信一郎		明治期印刷における「木口木版」の位置	『木口木版のメディア史－近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
植田彩芳子		小川千壘筆《西洋風俗大津絵》の史的位置	『美術フォーラム21』	36号	醍醐書房	2017年11月
植田彩芳子		木島櫻谷筆 猛鷲図	『國華』	1468号	國華社	2018年2月
植田彩芳子	増淵鏡子	翻刻 小川千壘『滞欧日記(下)』(1)	『京都文化博物館研究紀要 朱雀』	30集	京都文化博物館	2018年3月
植野健造		百武兼行 ブルガリアの女	『國華』	第1467号	國華社	2018年1月
植野健造		キャンパスギャラリー 福島善三『鉄灰釉壺』	『七隈の社』	第14号	福岡大学	2018年1月
植野健造		II. 浄福寺資料 二、個別資料の解説(一) 高橋源吉《悦雲像》	『西国浄土真宗文化財調査研究報告書(四) 浄福寺資料』		筑紫女学園大学人間文化研究所	2018年1月
江川佳秀		『今に生きる「人道博愛の心」美術に見る日本赤十字社の歩み』			今に生きる「人道博愛の心」展実行委員会(小森将晴)	2017年4月
江川佳秀		チングス・ハーン像の変遷	『美術運動史』	第155号	美術運動史研究会	2017年5月
江川佳秀		巴里の日本画家	『2016年度 美術館活動助成報告集』		美術館連絡協議会	2017年6月
及川茂		最近の欧文による浮世絵研究文献(19)(20)	『浮世絵芸術』	174,175	国際浮世絵学会	2017年7月、 2018年1月
及川茂		Japanese crepe prints:	Japanese Prints-the collection of Van Gogh		Van Gogh Museum	2018年
大谷省吾		東京国立近代美術館の戦争記録画とその周辺	『いかに戦争は描かれたか』		BankART1929	2017年4月
大谷芳久		時に抗いし者たち－私の小菩薩峠(25)	『一寸』	第70号	学藝書院	2017年5月
大谷芳久		時に抗いし者たち－私の小菩薩峠(26)	『一寸』	第71号	学藝書院	2017年9月
大谷芳久		時に抗いし者たち－私の小菩薩峠(27)	『一寸』	第72号	学藝書院	2017年12月
大槻晃実		松谷武判の版画	『版画芸術』	No.177	阿部出版	2017年9月
大槻晃実		「場所＝現実」の発見	『小杉武久 音楽のピクニック』図録		芦屋市立美術館	2017年12月
大前勝信		東郷青児：壁画の仕事と藤田嗣治との出会い	『生誕120年東郷青児展』図録		産経新聞社	2017年7月
大前勝信		井伏圭介と山根寛齋－彫金と木工にみる技と美－	『ふくやま美術館所蔵展示目録』	No.141	ふくやま美術館	2017年12月
大村雅章		カルロ・クリヴェッリのテンペラ画における石齋地盛り上げ技法I	『美術教育学』	50号	大学美術教育学会	2018年3月
岡本隆志		産地とジェネレーション－大正末期から昭和初期の陶芸家にみる	『東京藝術大学創立130周年記念特別展 皇室の彩 百年前の文化プロジェクト』図録		美術出版社	2017年10月
岡本隆志		『世界を巡る－古今東西の品々を集めて』展 図録			宮内庁	2018年1月
岡本隆志		十二代沈壽官《色絵金彩菊貼付花瓶》・《色絵金彩菊貼付香炉》について	『三の丸尚蔵館年報・紀要』	第23号	宮内庁	2018年3月
奥間政作		沖縄を描いた画家達－明治期から昭和戦前期にかけて－	『東京⇄沖縄 池袋モンパルナスとニシムイ美術村』図録		板橋区立美術館	2018年2月
五十殿利治		林美美子のバリ美術生活について	『浮雲』	第9号	林美美子の会	2017年10月
五十殿利治		書評(塚原史『ダダイズム』)	『週刊読書人』	第3233号	読書人	2018年3月
貝塚健		古賀春江に見る仏教思想とモダニズムの融合－川端康成からの視座より	『館報』	66号	石橋財団ブリヂストン美術館	2018年3月
金子一夫		贈与交換システム論による美術教育学の構築	『美術教育学』	39	美術科教育学会	2018年3月
金子一夫	神林恒道・ふじえみつる監修	西洋画の歴史姓	『美術教育ハンドブック』		三元社	2018年3月

金子一夫		大正・昭和戦前期中等学校の図画教員1～4 北海道、青森県	『一寸』	70～73	学藝書院	2017年5月～ 2018年2月
河田明久	大谷省吾・ 林洋子・ 木下直之	明治の戦争と美術	『いかに戦争は描かれたか』		BankArt1929	2017年4月
河田明久		鍋木清方の「良心」－昭和戦前期における	『鍋木清方の随筆『続こしかたの記』を読む その二』		鎌倉市鍋木清方記念美術館	2018年2月
木田拓也		現代工芸とデザインの地平－クレイワークと うつわ	『現代アート10講』		武蔵野美術大学出版局	2017年4月
木田拓也		小森忍の《新興食器》：『洋食器の東洋趣味化』 をめざして	『デザイン史学』	第15号	デザイン史学研究会	2017年7月
木田拓也		グルチャラン・シンの陶磁器コレクションから 見えてくるもの：インド人留学生が見た 1920年頃の日本の陶芸	『美史研ジャーナル』	第14号	武蔵野美術大学造 形文化・美学美術 史研究室	2018年3月
木下直之		『せいきの大問題』			新潮社	2017年4月
木下直之	土田ヒロミ	この地に生じたとてつもない何か	『フクシマ2011－2017』		みすず書房	2018年1月
藏田愛子		岡不崩による植物と古典の探求	『狩野芳崖と四天王－近代日本 画、もうひとつの水脈』図録		求龍堂	2017年9月
呉孟晋		「渡来絵画」からみた日本の国宝史	『京都国立博物館開館120周年 記念特別展覧会 国宝』展図 録		京都国立博物館・ 毎日新聞社・ NHK京都放送局・ NHKプラネット近畿	2017年10月
呉孟晋		画報と画家：『良友』画報にみる嶺南画派の 画家たち、『良友』画報における美術関係記 事目次	『上海モダン：『良友』画報の 世界』		勉誠出版	2018年3月
呉孟晋		野崎家における王治梅の画業	『文化共生学研究』	第17号	岡山大学大学院社 会文化科学研究科	2018年3月
桑原規子		論文審査会・査読結果報告	『近代画説』	26号	明治美術学会	2017年12月
桑原規子		英文美術月報『アート・アラウンド・タウン』 (1952－1976)と中尾信－1950年代の活動を 中心に	『聖徳大学言語文化研究所論 叢』	25号	聖徳大学	2018年3月
小泉淳一		友情を証す肖像画－発見された中村彝作「伊 原元治氏像」をめぐる	『茨城県近代美術館研究紀要』	13	茨城県近代美術館	2018年3月
児島薫		藤島武二－油彩画の探求者	『生誕150年記念藤島武二展』 図録		東京新聞	2017年7月
児島薫		「朝倉撰 リアルの自覚」展解説、年譜	「朝倉撰 リアルの自覚」展 パンフレット		実践女子大学香雪 記念資料館	2017年11月
児島薫		"Regarding Rhee Seundja's School Years in Japan".	Rhee Seundja: Road to the An- tipodes, cat. exh.		National Museum of Modern and Contemporary Art, Korea	2018年3月
蔡家丘		日本水彩画與臺灣日治時期水彩畫的興盛	『日本近代洋画大展』図録		臺北教育大學 MoNTUE北師美術 館	2017年10月
佐伯英里子		長安寺所蔵「仏涅槃図」	『國華』	123(5)	國華社	2017年12月
佐伯英里子		半原大工棟梁 柏木右忠郎藤原頼光の天井画 制作	『杉野服飾大学・杉野服飾大 学短期大学部紀要』	16号	杉野服飾大学	2018年3月
酒井忠康		『片隅の美術と文学の話』			求龍堂	2017年4月
酒井忠康		『ある日の彫刻家』			未知谷	2017年6月
坂口英伸		近代日本の記念碑再考－鉄筋コンクリートの 観点から	『文化資源学』	第15号	文化資源学会	2017年7月
坂口英伸		臨時セメント美術教室－東京芸術大学所蔵の 資料を手がかりとして	『近代画説』	第26号	明治美術学会	2017年12月
坂口英伸		セメント美術工作研究会－戦時下の物資統制 と素材研究	『国立新美術館研究紀要』	第4号	国立新美術館	2017年12月

迫内祐司		入江観の日光	『入江観 故郷-日光を描く』 図録		小杉放菴記念日光 美術館	2017年9月
迫内祐司		解説 入江観展 新たな表現を切り開く	『下野新聞』		下野新聞社	2017年9月 16日
迫内祐司		日本画家報国会と日本画製作資材統制協会 (上・下)	『美術運動史研究会ニュース』	163～ 164号	美術運動史研究会	2017年10月、 12月
佐々木央		伊豆大島の村山槐多 《大島の水汲み女》と 《差本地村ポンプ庫》をめぐって	季刊『流域』	81号	青山社	2017年10月
澤田佳三		記された萬鐵五郎-展覧会評に見る生前の評 価	『没後90年 萬鐵五郎展』 図録		東京新聞	2017年4月
塩谷純		日本近代美術に見る御用と栄誉 帝室技芸員 制度とその周辺	『天皇の美術史6 近代皇室 イメージの創出 明治・大正 時代』		吉川弘文館	2017年7月
清水恵美子		五浦の10年を考える-岡倉覚三(天心)と日 本美術院の五浦時代	『茨城県近現代史研究』	1号	茨城県近現代研究 会	2017年4月
清水恵美子		岡倉覚三の明治維新観-世紀転換期における 『日本』の語り-	『近世近代移行期の歴史意識・ 思想・由緒』		岩田書院	2017年10月
清水恵美子		『茶の本』とオペラ台本《白狐》、天心を理解 する10の逸品 ほか3編	『岡倉天心 五浦から世界へ -茨城大学国際岡倉天心シン ポジウム2016』		思文閣出版	2018年1月
白河宗利	成田朱美・ 磯谷明子	藤田嗣治の絵画技法 -愛知県立芸術大学芸 術資料館所蔵《夢見る女》の自然科学的調査-	『愛知県立芸術大学 紀要』	No.47	愛知県立芸術大学	2018年3月
菅原真弓		浮世絵研究の功罪-近代における浮世絵受容 とその波紋-	『美術史論集』	18	神戸大学美術史研 究会	2018年2月
菅原真弓		落合芳幾の役者絵研究-『歌舞伎新報』所載の 表紙絵・挿絵・口絵を中心に-	『名古屋芸術大学研究紀要』	39	名古屋芸術大学	2018年3月
菅原真弓		雑誌『歌舞伎新報』に掲載されるビジュアル イメージ	『伝統芸能の近代化とメディ ア環境』		大阪市立大学 (2017年度研究科 プロジェクト成果 報告集)	2018年3月
鈴木廣之		文献目録・年鑑と美術史研究-日本の場合	『美術フォーラム21』	35	醍醐書房	2017年5月
鈴木廣之	オットー・ D・トリシャ ス著・洲之 内啓子共訳	『トーキョー・レコード:軍国日本特派員日記』			中央公論新社	2017年9月
鈴木廣之		第三〇七回水曜講演会「又兵衛と浮世絵と古 典」	『出光美術館館報』	第108 号	出光美術館	2017年11月
鐸木道剛		ラーハウザー記念東北学院礼拝堂の「昇天」 ステンドグラス	『東北学院大学キリスト教文 化研究所紀要』	35号	東北学院大学キリ スト教文化研究所	2017年6月
鐸木道剛		竹久夢二の人形:前近代と近代のはざままで	『竹久夢二研究』	創刊号	竹久夢二学会	2017年12月
染谷滋		『群馬の美術130年 新聞記事から読み解く地 域美術史』			学研プラス	2018年3月
染谷滋		横堀角次郎-好々爺の画人-	『横堀角次郎と仲間たち展』 図録		左右社	2018年3月
染谷滋		煥平堂と煥平堂ギャラリーの歴史	『アーツ前橋研究紀要』	第1号	アーツ前橋	2018年3月
森井良		北川民次《山村初春(高草山風景)》(平成29 年度新収蔵品について)	静岡県立美術館ニュース『ア マリリス』	No.126	静岡県立美術館	2017年7月
森井良		北川民次《山村初春(高草山風景)》につい て	『静岡県立美術館紀要』	第33号	静岡県立美術館	2018年3月
高木博志		『富岡鉄斎-和泉国茅渚海畔の寓居にて』			堺市博物館	2017年5月
高木博志		小波魚骨《戊辰之役之図》とその時代	『新発見!《戊辰之役之図》』 図録		星野画廊	2017年9月
高木博志		富岡鉄斎が顕彰する国史-名教の精神を芸術 に寓す	『史林』	101-1	史学研究会	2018年1月
滝沢恭司		横尾忠則の版画-デザインのはみ出し部分か ら絵画的表現の一変種へ	『横尾忠則全版画 HANGA JUNGLE』		国書刊行会	2017年4月

滝沢恭司		日本に将来されたロシア未来派とはブルリユーク、パリモフらの仕事	『思想運動』	No.1008	小川町企画	2017年9月
滝沢恭司		もっとリアルを！ 日本版画協会展を見て	『日本版画協会 会報』	165号	日本版画協会	2018年1月
田島奈都子		ポスター画家としての恒富	『没後70年 大阪モダニズムの巨匠 北野恒富展』図録		あべのハルカス美術館他	2017年6月
田島奈都子		日本のポスター史と印刷図書館	『財団設立70周年記念誌 印刷図書館コレクション』		財団法人印刷図書館	2017年9月
田島奈都子		『良友』の表紙に見るモダン・デザインの受容	『上海モダンの大衆雑誌『良友』画報の世界』		勉誠出版	2018年3月
立花義彰		静岡近代美術年表稿昭和戦後編4	『静岡県博物館協会紀要』	41号	静岡県博物館協会	2018年3月
田中純一朗		《鳳凰》のこと	『安藤榮作展 SOUL・LIFE・SPIRIT』図録		井原市立田中美術館	2017年9月
田中純一朗		橋本雅邦と狩野派-「四季花鳥図」「春秋山水中土殿図」の紹介を兼ねて	『LOTUS』	38号	日本フェノロサ学会	2018年3月
田中純一朗		橋本雅邦《四聖像》考-井上円了思想とその絵画化について	『美術研究』	424号	東京文化財研究所	2018年3月
田中秀隆		『岡倉天心「茶の本」をよむ』			講談社	2017年5月
田中秀隆		黒楽の登場 利休はなぜ長次郎の黒楽茶碗を使ったのか	『天然黒くろ 鉄と炭素のものごたがり』		LIXIL出版	2017年12月
田中秀隆		『茶の本』射程と限界-これからの日本文化論に求められるもの-	『学芸国語国文学』	50	学芸大学国語国文学研究室	2018年3月
丹尾安典		香薬師奇縁	『一寸』	第71号	学藝書院	2017年9月
丹尾安典		とろ火の写真	『一寸』	第72号	学藝書院	2017年12月
丹尾安典		合田清の仕事	『木口木版のメディア史-近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
辻泰岳		Displaying the Phenomenal City: The Installation Design of the Shinjuku Exhibition at the Museum of Modern Art in New York (1975-1976)	East Asian Architectural History Conference 2017 Proceedings		Tianjin: EAAC 2017 Organizing Committee	2017年10月
辻泰岳		アーキテクチャル・ドローイングと戦後50年	『紙の上の建築』図録		国立近現代建築資料館	2017年10月
辻泰岳		戦後空間の肌触り：シンポジウム「民衆・伝統・運動体」について	『建築討論』	17号	日本建築学会	2018年3月
角田拓朗	武田周一郎、森登	『岩橋教章・章山に関する総合的研究』			神奈川県立歴史博物館	2017年12月
角田拓朗		五姓田義松 人形の着物	『國華』	1467号	國華社	2018年1月
角田拓朗	赤木里香子、金子一夫、山口健二	『科学研究費成果報告書 明治期国画手工教科書データベース構築に向けた総合的調査研究』			岡山大学・神奈川県立歴史博物館	2018年3月
戸張泰子		呉昌碩・孫松・朝倉文夫-芸術家同士の交流	『呉昌碩とその時代-苦鉄没後90年』図録		公益財団法人 台東区芸術文化財団	2018年1月
富田章		L'œuvre sculptée de Chagall, variation primitivistes?	Chagall Sculptures		Musée national Marc Chagall/RMN	2017年5月
富田章		中心の発見、あるいは世界の創造-《山海図繪》にみる不染鉄芸術の特質	『女の画家 不染鉄』図録		産経新聞社	2017年7月
富田章		20世紀彫刻の中のシャガール-プリミティヴィズムを手がかりに	『シャガール：三次元の世界』図録		キュレイターズ	2017年9月
友岡あゆ子		美術雑誌『アトリエ』の初期の編集をめぐって	『女子美術大学研究紀要』	48号	女子美術大学	2018年3月
中川智寛		明治期裸体画論争と文学との近接性-山田美妙、渡辺省亭、尾崎紅葉、黒田清輝その他-	『福井大学教育・人文社会系部門紀要』	2	福井大学	2018年1月
中川智寛		山崎豊子「白い巨塔」論-学問、倫理観、そして都市の表象-	『国語国文学』	57号	福井大学言語文化学会	2018年3月

中川智寛		大岡昇平「堺港攘夷始末」論－森鷗外「堺事件」への批正、歴史、表象の困難性－	『堺研究』	40号	堺市立中央図書館	2018年3月
中島啓子		「東郷様式」と1930年代の後援会－有島生馬、安井曾太郎、藤田嗣治など	『生誕120年 東郷青児展』図録		産経新聞社	2017年7月
中島啓子	山田俊幸・大前勝信・森山秀子・森智志・浅川真紀	『生誕120年 東郷青児展』			産経新聞社	2107年7月
中野慎之		旧御里御殿障壁画	『國華』	1458号	國華社	2017年4月
中野慎之		明治末の樹林図－落葉と寒月の周辺	『木島櫻谷－近代動物画の冒険』図録		泉屋博物館	2017年10月
中野慎之	森道彦	『保存と修理の文化史』			京都文化博物館	2018年1月
中山恵理		三木宗策研究	『郡山市立美術館研究紀要』	第9号	郡山市立美術館	2018年3月
西恭子		日本美術学校の歴史～その設立と美術界を動かし飾った同窓生～	『日本美術専門学校百年記念誌 1917～2018』		日本美術専門学校	2018年2月
西山純子		日本画家以前の北野恒富	『没後70年 北野恒富展』図録		産経新聞社・あべのハルカス美術館	2017年6月
西山純子		『新版画作品集－なつかしい風景への旅』			東京美術	2018年3月
西山純子		チェコにおけるジャポニズムに関する研究調査報告	『千葉市美術館研究紀要 彩選』	第20号	千葉市美術館	2018年3月
野澤広紀		図案を巡る動向－近代京都における制作・教育の場を中心に	『京都のみやびとモダン－京都国立近代美術館蔵 日本画・工芸名品展』図録		群馬県立館林美術館	2017年4月
芳賀徹		『文明としての徳川日本』			筑摩書房	2017年9月
橋秀文	水澤勉、菅啓次郎	砂澤ビッキの〈木面〉シリーズをめぐって	『木魂を彫る－砂澤ビッキ展』図録		読売新聞社、美術館連絡協議会	2017年4月
橋秀文		香月泰男による新収蔵作品の3点と北川厚コレクシヨンの2点について	『神奈川県立近代美術館年報 2016(平成28)年度』		神奈川県立近代美術館	2018年3月
橋村直樹		原田直次郎による新出のドーイング二点をめぐって	『岡山県立美術館紀要』	第8号	岡山県立美術館	2018年3月
馬場裕子		「尾高藍香先生之肖像」に関する一考察－富岡製糸場初代場長尾高倬忠の肖像－	『平成29年度富岡製糸場総合研究センター報告書』		富岡市	2018年3月
林みちこ		he Vanishing Goddess: A Transformation of a Symbolic National Image in Imperial Japan	Tsukuba Global Science Week		筑波大学	2017年9月
林みちこ		The International Society of Sculptors Painters & Graversと日本人芸術家－1910年代の展覧会目録にみる在英日本人画家の出品とネットワーク	『芸叢』	33号	筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術学研究室	2018年3月
林みちこ		平成29年度筑波大学芸術系研究プロジェクト・新領域創成プロジェクト報告書	Temples and Their Treasures, 1910 "Part II. Sculpture, Painting and Allied Arts-General Outline" 文体の考察と試訳 vol. 1		筑波大学芸術系林研究室	2018年3月
原田平作		アトリエ訪問、小清水漸	『美術フォーラム21』	35号	美術フォーラム21刊行会/醍醐書房	2017年5月
原田平作		平八郎・魁夷以後の日本画の展開	『こころのアトリエ、日本画を描く⑧・心象を描く』		オクターブ	2017年8月
原田平作		大阪市の新美術館が近畿圏をリードするには何をすべきか	『NPO法人大阪美術市民会議機関誌』	9号	NPO法人大阪美術市民会議	2017年10月
福江良純		石井鶴三<うたう女>－音楽的表現と人体造形－	『美術解剖学雑誌』	20巻1号	美術解剖学会	2017年12月
福江良純		木曾の島崎藤村像と近代造形－石井鶴三「島崎藤村先生像」の木片調査－	『信州大学附属図書館研究』	第7号	信州大学附属図書館	2018年3月
Maki Fukuoka	Luke Gartlan and Roberta Wue	"The Fluidity of Representation: Early Photographs, Asakusa, and Kabuki"	Portraiture and Studio Photography in China and Japan: The First Century			2017年4月

福田衛		土方定一のベルリン滞在	『早稲田大学大学院文学研究科紀要』	第63輯	早稲田大学大学院文学研究科	2018年3月
福田道宏		近代日本画における画塾と塾展の位置づけー青甲社・東丘社・中村大三郎画塾と京都画壇の画塾を中心にー	『日本画モダニスト堂本印象と門下の精鋭たち展』図録		ふくやま美術館	2018年1月
福田道宏		小千谷 東忠あて大赤観風會簡 二 (共著)	『広島女学院大学国際教養学部紀要』	第5号	広島女学院大学国際教養学部	2018年3月
藤井明		美術教育の“根っこ”の育成に力を尽くした平櫛田中	『日本藝術の創跡』	22号	クオリアート	2017年11月
藤井明		近代日本彫刻史に置けるモダニズム再考ー萩原守衛帰国以前のロダン受容についてー	『鹿島美術研究』	年報第34号別冊	公益財団法人鹿島美術財団	2017年11月
藤沢桜子	奥西麻由子・高橋綾・山崎真一	群馬県立女子大学『石膏像を見に行こう!』展の企画と開催	『群馬県立女子大学紀要』	第39号	群馬県立女子大学	2018年2月
古田亮		復興と慶祝の時代 皇室と文化政策	『皇室の彩』図録		美術出版社	2017年10月
古田亮		『日本画とは何だったのか 近代日本画史論』			KADOKAWA	2018年1月
古田亮		『横山大観 近代と対峙した日本画の巨人』			中央公論新社	2018年3月
堀川浩之		熊耳耕年の画業と生涯	『浮世絵芸術』	No.175	国際浮世絵学会	2018年1月
堀川浩之		竹坡の自筆文を読む〜八火社機関誌『日土寸』の発見	『生誕140年尾竹竹坡展』図録		富山県水墨美術館	2018年2月
増野恵子	塩谷純・恵美千鶴子	『天皇の美術史6 近代皇室イメージの創出』			吉川弘文館	2017年7月
増野恵子		生巧館の成立とその発展ー幕臣ネットワークと教科書	『木口木版のメディア史ー近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
増野恵子		生巧館と画像ジャーナリズム	『木口木版のメディア史ー近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
三浦篤		西洋留学と明治洋画	『國華』	1467	國華社	2018年1月
南明日香		西欧での刀装具コレクションの嗜好 フランスを中心に	『刀剣美術』	第729号	日本美術刀剣保存協会	2017年10月
南明日香		「日本趣味」か「江戸趣味」かー日本近代文学とジャポニスム	『ジャポニスム研究』	37号	ジャポニスム学会	2017年12月
南明日香		『すみだ川』の重層する風景 荷風・清親・広重など	『相模女子大学紀要』	Vol.81A	相模女子大学	2018年3月
宮下規久朗		『聖と俗 分断と架橋の美術史』			岩波書店	2018年5月
宮下規久朗		刺青と日本文化ー危機に瀕する伝統美	『世界』	912	岩波書店	2018年9月
村角紀子		桑原洋次郎とその美術工芸研究ー附『欧米美術行脚』目次翻刻ー	『松江史歴史叢書11(松江市史研究9)』		松江市	2018年3月
村角紀子		新出の商家文書紹介ー両替商・桑原家と「志儀」ー	『松江史歴史叢書11(松江市史研究9)』		松江市	2018年3月
村田隆志		山本竹雲の生涯と理想郷・福井	『緑光』	第27号	文房流暗心会	2017年12月
村田隆志		南画と個性ー「画は人なり」ー	『平成29年度 全国公募 南画精華展』図録		頼山陽記念文化財団	2018年3月
村田隆志		彫刻家 黒岩淡哉ー北河内を愛した巨匠ー	『北河内観光ハンドブックー歴史・文化・産業ー』		大阪日日新聞社	2018年3月
森谷美保		遺品写真から検証する富本憲吉再考 祖師谷時代2、一地方窯での制作ー	『実践女子大学 美学美術史学』	第32号	実践美学美術史学会	2018年3月
森登		『江戸・明治の視覚ー銅版・石版万華鏡』			日本古書通信社	2017年11月
森登		岩橋教章のことー明治期を中心に	『岩橋教章・章山に関する総合的研究』(神奈川県立歴史博物館総合研究 平成26年度～29年度)		神奈川県立歴史博物館	2017年12月

森登		銅版・石版から活版印刷へ	『木口木版のメディア史－近代日本のヴィジュアルコミュニケーション』		勉誠出版	2018年3月
森芳功		広島昇甫の画業と生涯	『広島昇甫回顧展－近代日本画のもう一つの可能性』 図録		徳島県立近代美術館	2017年10月
森芳功		三宅克己の画業と生涯（七）－自然をめぐる文学者たちとの交流、第二回渡欧、帰国後の脚光と水彩画ブーム	『徳島県立近代美術館研究紀要』	第19号	徳島県立近代美術館	2018年3月
安松みゆき		戦後のドイツにおける脱ナチ化の様相（2） ミュンヘンの場合	『別府大学紀要』	59号	別府大学	2018年2月
安松みゆき		画家ツェツィーリエ・グラーフ・プファフとユダヤ人画商：ナチ略奪書籍の蔵書票を契機に	『別府大学大学院紀要』	20号	別府大学大学院	2018年3月
柳田さやか		明治期から昭和初期における「書道史」形成史－「美術史」形成と比較して－	『鹿島美術研究』	第34号 別冊	鹿島美術財団	2017年11月
柳田さやか		国語科書写の水書用筆等による学習指導法	『国語国文学の教育法』	2号	都留文科大学国文学科	2018年3月
柳田さやか		近代日本の「美術」受容における「書」の制度史的展開（博士論文）			筑波大学	2018年3月
山田久美子		『ジェイムズ・ジョイスと東洋－「フィネガンズ・ウェイク」への道しるべ』			水声社	2017年12月
山本佐恵		1950年代の田中一光作品における「日本的なもの」の表現	『美学』	250	美学会	2017年6月
横田香世		矢崎千代二のパステル画～「色の速写」を極める～	『日本パステル畫事始め』 図録		(公財) 目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館	2017年10月
吉井大門		客船時代のメニューデザインより－観光・機械木版	『日本が運んだニッポン－客船時代のメニューデザイン－』 図録		日本郵船歴史博物館	2017年4月
辻泰岳		Displaying the Phenomenal City: The Installation Design of the Shinjuku Exhibition at the Museum of Modern Art in New York (1975-1976)	<i>East Asian Architectural History Conference 2017 Proceedings</i>		Tianjin: EAAC 2017 Organizing Committee	October 2017
辻泰岳		アーキテクチュラル・ドローイングと戦後50年	『紙の上の建築』 カタログ		国立近代建築資料館	2017年10月
辻泰岳		戦後空間の肌触り：シンポジウム「民衆・伝統・運動体」について	『建築討論』	17号	日本建築学会	2018年3月